

令和 3 年度 6 月補正予算の概要 (一般会計)

1 補正予算(第 4 号)の規模

177,119 千円を増額 補正後の額 15,564,282 千円

2 概要

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本市独自支援策(第 10 弾)として、市内の飲食店を支援するため、新たに宮城県認証店舗支援事業に取り組むもの。

併せて、富谷市ゼロカーボンシティ具現化に向けた新たな計画作りに着手するとともに、サテライトオフィス定着促進事業等、移住支援に係る施策の推進に加え、市道穀田三ノ関線の整備費や昨冬の寒波に伴う路面凍上等による市道の損傷に対処するため、所要額を追加計上するもの。

また、4 月 1 日付け人事異動に基づく人件費の過不足を調整するとともに、2 月 13 日及び 3 月 20 日に発生した地震被害に対する公共施設の復旧費用も計上するもの。

3 歳入歳出(款別)内訳について

(単位: 千円)

歳入(款)	補正額	歳出(款)	補正額
14 使用料及び手数料	1	1 議会費	111
15 国庫支出金	58,405	2 総務費	△51,798
16 県支出金	340	3 民生費	54,395
18 寄附金	12,177	4 衛生費	20,659
19 繰入金	64,375	5 労働費	8,280
21 諸収入	10,321	6 農林水産業費	145
22 市債	31,500	7 商工費	16,470
		8 土木費	108,915
		9 消防費	955
		10 教育費	7,630
		11 災害復旧費	7,067
		12 公債費	4,290
計	177,119	計	177,119

4 主な事業について

(1) 宮城県認証店舗支援事業 7, 500千円【市独自支援策（第10弾）】

新型コロナウイルスの感染対策を徹底している飲食店として県の認証を受けた店舗に対し、本市独自の補助金（1店舗当たり5万円）を支給するもの。

(2) ゼロカーボンシティ推進事業 9, 977千円

「富谷市ゼロカーボンシティ宣言（R3.2.10）」を具体的に推進するため、環境省委託事業「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（補助率 10/10）」を活用し、2050年・ゼロカーボンシティ実現に向けた計画（ロードマップ）策定に係る所要額を計上するもの。

(3) サテライトオフィス定着促進事業 8, 280千円

地方創生テレワーク交付金（国費：補助率 3/4）を活用し、地方への新しい人の流れを創出し、活力ある地域社会の実現を図るため、サテライトオフィスの形態をいわゆる循環型から定着型へ変容させるとともに、さらには市内への移住・定住につなげるため所要額を計上するもの。

(4) 移住支援事業 9, 400千円

地域力の維持及び強化並びに地域の活性化に資することを目的として、新たな特産品の開発や6次化の推進など、本市の魅力を発掘できる人材を育成するため、「地域おこし協力隊（3名）」の新規雇用に係る所要額を計上するもの。

(5) 市道穀田三ノ関線道路改良事業 70, 000千円

社会資本整備総合交付金（国費：補助率 1/2）を活用し、早期に事業を完了させるため、所要額を追加計上するもの。

(6) 市道維持管理事業 30, 000千円

昨冬の寒波による路面凍上等の影響を受け、舗装面の損傷が激しいことから、市道石積線外3路線の舗装補修を行うため、所要額を計上するもの。

(7) 地震災害復旧事業 7, 067千円

令和3年2月13日及び3月20日に発生した地震被害に係る復旧費用を計上するもの。

①成田保育所，日吉台小学校児童クラブ，子育て支援センター 等 1,875 千円

②まちづくり産業交流プラザ 393 千円

③富谷小学校，東向陽台小学校 等 3,699 千円

④学校給食センター 1,100 千円

(国民健康保険特別会計)

1 補正予算（第1号）の規模

111千円を減額 補正後の額 3,942,493千円

2 概要

国保傷病手当金について、所要額を補正計上するもの。
その他、4月1日付け人事異動に基づく人件費の過不足を調整するもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

(単位：千円)

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
4 県支出金	1,019	1 総務費	△1,130
6 繰入金	△1,130	2 保険給付費	1,019
計	△111	計	△111

4 主な事業（内容）について

傷病手当金 1,019千円

(介護保険特別会計)

1 補正予算（第1号）の規模

3,630千円を減額 補正後の額 2,904,040千円

2 概要

介護給付適正化支援総合パッケージ賃貸借契約に係る債務負担行為を設定するもの。
その他、4月1日付け人事異動に基づく人件費の過不足を調整するもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

(単位：千円)

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
8 繰入金	△ 3,630	1 総務費	△ 3,377
		3 地域支援事業費	△ 253
計	△ 3,630	計	△ 3,630

4 主な事業（内容）について

(1) 介護給付適正化支援総合パッケージ賃貸借契約（令和3年10月～令和6年9月）

令和4年度 878千円

令和5年度 878千円

令和6年度 439千円

合 計 2,195千円

(2) 職員給与費 △ 3,630千円

(下水道事業会計)

1 補正予算（第1号）の規模

収益的支出 192 千円を減額 補正後の額 1,062,486 千円

2 概要

4月1日付け人事異動に基づく人件費の過不足を調整するもの。

3 歳入歳出内訳について

収益的支出 (科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(単位：千円) (計)
下水道事業費用	1,062,678	△192	1,062,486
営業費用	1,033,772	△192	1,033,580
管渠費	71,033	△3,576	67,457
ポンプ場費	56,471	△64	56,407
総係費	45,256	3,448	48,704

(水道事業会計)

1 補正予算（第2号）の規模

収益的支出 4,621 千円を増額 補正後の額 1,069,777 千円

2 概要

4月1日付け人事異動に基づく人件費の過不足を調整するもの。
また、過年度の水道加入申し込みが、取消申請されたことによる特別損失を計上するもの。

3 歳入歳出内訳について

収益的支出 (単位：千円)
(科 目) (既決予定額) (補正予定額) (計)

水道事業費用	1,065,156	4,621	1,069,777
営業費用	1,039,046	2,993	1,042,039
配水及び給水費	214,639	△75	214,564
業務費	39,401	3,081	42,482
総係費	33,162	△13	33,149
特別損失	100	1,628	1,728
過年度損益修正損	100	1,628	1,728

4 主な事業（内容）について

○収益的支出について

過年度損益修正損

平成30年度申込 メーター口径13ミリメートル 12戸分 1,628千円